

教育委員会点検・評価報告書
(令和4年度)

令和5年9月

勝山市教育委員会

1 概要

地方教育行政の組織及び運営に関する法律が平成19年6月に改正され、平成20年4月1日から施行されました。

これを受け、教育委員会がその権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出し、公表することにより、効果的な教育行政の推進に資するとともに、市民の皆さんへの説明責任を果たしていく為に行うものです。

なお、具体的な点検及び評価項目や報告書の様式、議会への報告、公表の方法などについては、国が基準を定めるのではなく、各教育委員会が実情を踏まえて行うこととされています。

2 令和4年度点検・評価の方法及び経緯

(1) 令和4年6月定例教育委員会（6月16日開催）

点検・評価表の対象項目を協議するとともに、素案について協議しました。点検・評価の対象項目を下記3のとおり決定するとともに、点検・評価の方法及び評価例を下記4、5のとおり決定しました。

(2) 令和4年11月定例教育委員会（11月16日開催）

点検・評価の中間取組状況、中間時点での課題等について、教育委員会でのヒアリングを実施しました。

(3) 令和5年5月定例教育委員会（5月23日開催）

点検・評価の取組結果、成果、問題点、評点について、教育委員会でのヒアリングを実施し、全項目の評点を決定しました。

3 対象項目

令和4年4月定例教育委員会協議事項において説明した「各課の重要課題と取組方針」をベースに、重点とすべき項目を対象項目としました。その結果、4項目が評価の対象となりました。

4 方法

(1) 対象項目ごとに点検・評価表の作成とともに、まず担当課による自己点検・自己評価を求めました。次に、教育委員会内の横断的な観点も含め事務局内で相互点検・評価を行いました。

(2) 上記(1)を参考資料として定例教育委員会でのヒアリングを実施し、教育委員会（委員5名の合議体）による最終の点検・評価を行いました。

5 評価例

取組目標に対する達成状況を基準にして評価対象の難易度を勘案し、最終的に教育委員会が次の基準（１～５）に沿って行いました。
また、特に評価の過程で点検・論議された課題等について、必要に応じて記載しました。

5	十分な成果があった
4	かなりの成果があった
3	最低限の成果はあった
2	あまり成果がなかった
1	まったく成果がなかった

6 点検・評価にあたって

評点は、難易度を斟酌して付しています。また、課題等は、次年度の目標設定におけるフィードバックを念頭に置き、論議した事項を記載しました。

以上の点検・評価の結果は、各評価対象項目における主な取組内容、評点及び課題等にして一覧表にとりまとめました。

7 おわりに

この制度は、教育委員会が自らの仕事の点検・評価を行い、住民の代表である議会に報告することで、説明責任を果たそうとするものです。

法改正に伴い取り組んでいます。どの作業も試行錯誤の中で行っており、今後、市議会をはじめ市民の皆様方のご意見を参考に、点検・評価の方法や時期等について見直しを重ねる中で、この制度をより良いものにしていきたいと考えています。

また、今回の報告にあわせて教育委員会の構成と教育委員の任期並びに教育委員会の開催回数と内容等についても、添付させていただきました。

令和4年度勝山市教育委員会の点検・評価表

No.	評価対象項目	評点	課題等
	主な取組内容		
1	勝山市立中学校の再編への対応	4	・教育内容の具体化や校名や制服などの協議を進めるほか、魅力ある学校づくりのための基本設計・実施設計を行っていく必要がある。あわせて市民へのさらなる周知を行っていく必要がある。
	1 基本計画の策定 ワーキングチーム会議、各専門部会、準備委員会を順次重ねるとともに7～8月にかけて市民説明会を4会場で実施し、校舎の基本計画（素案）を9月議会に提案した。その後も協議・検討を重ね、12月議会に基本計画（案）を提出し、1月～2月にパブリックコメントを実施した。いただいた意見の回答はホームページに公表し、令和5年3月議会で再編関係の令和5年度当初予算が可決したことから、令和5年3月28日の定例教育委員会で「勝山市立中学校建設基本計画」を決定した。		
2	教育環境の整備・充実1	3	・給食調理の業務委託や保護者負担のあり方についてのさらなる検討が必要である。 ・新たな給付金制度について具体的に検討する必要がある。 ・幼稚園の廃園に向けた準備、こども課と連携した幼児教育や幼小接続の推進をしていく必要がある。
	1 小学校の学校給食の検討 少子化により、小学校の児童数は年々減少しているため、給食調理師の人数もその現状と並行して減少し、最低限の配置となっている。給食に関する栄養教諭や調理師の労働環境改善や職員体制の整備及び給食のあり方については、庁内で協議しながら給食調理業務の業者委託について引き続き検討することとなった。給食調理業務の負担軽減や物価高騰に伴う保護者負担の抑制については炊飯業務等について業者委託することとし、給食調理業務の負担や物価高騰に伴う保護者負担の軽減を図った。 2 勝山市の奨学金制度の適切な運用 現行の奨学金制度の廃止に合わせて、子育てに資する新たな給付金制度の構築に向け検討を進めたが、具体的な内容にまでは至らなかった。国の動向を見ながら、関係各課を含め庁内で制度設計や財源等について引き続き検討する。		

No.	評 価 対 象 項 目	評 点	課 題 等
	主な取組内容		
2	3 幼稚園のあり方検討委員会の設置 計6回の検討委員会を実施し、提出された令和4年12月2日の答申を踏まえ、市立幼稚園については令和6年度末で廃園とする方針とした。また、市内すべての子どもにより質の高い幼児教育や子育て支援の環境を提供し、妊娠・出産から18歳成人まで一体的に支援する新しい体制を構築するため、教育委員会にこども課を設置することとした。	3	
3	教育環境の整備・充実2 1 学校改修工事等 予定していた工事については年度内に全て終了した。また、国の長寿命化改良事業の利用に向け、北郷小学校、成器南小学校の屋内運動場で外壁の劣化状況の調査を実施した。 2 小中学校教室へのICT機器の充実 リース期間が終了するパソコンについて代替機を配備したほか、学校間の情報共有を進めるため共有ファイルサーバを設置した。 3 学校敷地の賃貸借契約 地権者8人と契約更新の交渉を行った結果、地権者5人と契約を更新することができた。	4	- 施設の長寿命化を計画的に行っていくため、北郷小学校、成器南小学校の屋内運動場改修について、国の長寿命化改良事業での工事実施に向けて庁内の協議を進める必要がある。 - 引き続き、学校敷地の賃貸借契約について、契約内容を再確認し、更新手続きを進め、地代の均衡を図る必要がある。

No.	評 価 対 象 項 目		評 点	課 題 等																											
	主な取組内容																														
4	心豊かでたくましい児童生徒が育つ学校教育の充実		4	・タブレットを効果的に使えるようになってきたが、個別最適な学びを充実させるためには、さらなる研究を進めていく必要がある。 ・学習者用デジタル教科書において、英語の発音を聞くことや社会の資料を拡大して見ることなど決められた場面だけでなく、活用できる方法を検討し広めたい。 ・タブレット端末の正しい使い方や家庭でのスマートルールなども含め、デジタル・シティズンシップ教育を全学校で実施し、浸透させていく必要がある。 ・E S Dを円滑に進めるために、外部の連携機関をリスト化し、全小中学校で共有する。また、ユネスコスクール間の交流や学校外のE S D推進団体との連携等も模索していく。 ・不登校児童生徒の一人ひとりの心に寄り添い丁寧に対応し、未然防止のために教職員の発達支援への理解を深める研修を行い、早期対応についても啓発をさらに促進していく。																											
	1 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、教員の指導力向上、授業改善の不断の研究、I C T機器の効果的かつ効率的な活用等のさらなる取組みを推進 ①後期学校訪問における公開授業及び研究会において、学校評価や校内研究の進捗状況が報告され、校内研究が計画的に行われていることを把握した。 ②情報教育担当者を中心としたタブレット端末活用報告会を2学期末に行った。共有した技能や知識を各学校に持ち帰り、校内研修等で広げ、個々の活用能力向上が図られた。学校訪問にて、タブレットを用いることで学習を効率的かつ効果的に進めるための使い方の方の提案があり、活発な議論が展開された。若手教員の自主的I C T学習会を後半も継続的に実施し、指導の幅を広げるきっかけになった。 ③各学校において、以下のテーマを設定し、「引き出す教育・楽しむ教育」を実践し、研究を進めてきた。各校の実践報告については、「ふくいわくわく学びw e b」に掲載した。 <table><tr><td></td><td>小学校名</td><td>各学校において重点的に実施する取組み</td></tr><tr><td>1</td><td>平泉寺小学校</td><td>児童が主体的に取り組む地域の魅力発信学習</td></tr><tr><td>2</td><td>成器南小学校</td><td>人との関わりの中で 聴いてつなげる児童の育成</td></tr><tr><td>3</td><td>成器西小学校</td><td>主体的に伝え合い、深め合う子の育成 ～タブレットを効果的に活用した授業作り～</td></tr><tr><td>4</td><td>村岡小学校</td><td>子どもが尊重し合い、認め合いながら仲間づくりができる学校を目指して</td></tr><tr><td>5</td><td>三室小学校</td><td>自ら課題を見つけ、探究し、生き生きと表現しようとする子をめざして</td></tr><tr><td>6</td><td>野向小学校</td><td>子どもの主体性を引き出すわたり学習</td></tr><tr><td>7</td><td>荒土小学校</td><td>児童の主体的で対話的な学びを育成する授業等の研究</td></tr><tr><td>8</td><td>鹿谷小学校</td><td>対話をうむICTの効果的な活用</td></tr><tr><td>9</td><td>北郷小学校</td><td>子どもが自他を認め、全員参加できる集団づくりを目指して</td></tr></table>					小学校名	各学校において重点的に実施する取組み	1	平泉寺小学校	児童が主体的に取り組む地域の魅力発信学習	2	成器南小学校	人との関わりの中で 聴いてつなげる児童の育成	3	成器西小学校	主体的に伝え合い、深め合う子の育成 ～タブレットを効果的に活用した授業作り～	4	村岡小学校	子どもが尊重し合い、認め合いながら仲間づくりができる学校を目指して	5	三室小学校	自ら課題を見つけ、探究し、生き生きと表現しようとする子をめざして	6	野向小学校	子どもの主体性を引き出すわたり学習	7	荒土小学校	児童の主体的で対話的な学びを育成する授業等の研究	8	鹿谷小学校	対話をうむICTの効果的な活用
	小学校名	各学校において重点的に実施する取組み																													
1	平泉寺小学校	児童が主体的に取り組む地域の魅力発信学習																													
2	成器南小学校	人との関わりの中で 聴いてつなげる児童の育成																													
3	成器西小学校	主体的に伝え合い、深め合う子の育成 ～タブレットを効果的に活用した授業作り～																													
4	村岡小学校	子どもが尊重し合い、認め合いながら仲間づくりができる学校を目指して																													
5	三室小学校	自ら課題を見つけ、探究し、生き生きと表現しようとする子をめざして																													
6	野向小学校	子どもの主体性を引き出すわたり学習																													
7	荒土小学校	児童の主体的で対話的な学びを育成する授業等の研究																													
8	鹿谷小学校	対話をうむICTの効果的な活用																													
9	北郷小学校	子どもが自他を認め、全員参加できる集団づくりを目指して																													

No.	評価対象項目			評点	課題等
	主な取組内容				
4		中学校名	各学校において重点的に実施する取組み	4	
	1	勝山南部中学校	生徒一人一人の強みを生かし、レジリエンスを育てるための ポジティブ教育の推進		
	2	勝山中部中学校	生徒が主体的に探究する環境づくりをめざして		
	3	勝山北部中学校	個と協働の学びをつなぎ、生徒が自信をもって発信するための取り組み		
	④研究主任が集まり、S A S Aの児童質問紙から見えてくる勝山市全体の子どもの長所や 課題や各校の本年度の取組みについて情報共有を行った。 ⑤学期ごとに学校生活アンケートを実施し、教務主任会で分析、授業改善を振り返るよい 機会として、各学校で取組みの検証を行った。 「授業は分かりやすい」→小5：1. 52ポイント（前年度1. 41ポイント） 中2：1. 16ポイント（前年度1. 22ポイント） 小学校ではポイントがあがったが、中学校ではわずかではあるが下がった。 今年度から項目に加えた質問：「タブレットを積極的に使って学習に取り組んでいる」 →小5：1. 62ポイント、中2：1. 07ポイント この結果から、小学校の方が授業において効果的にタブレットを活用していることがわ かる。 ⑥小中高を通じた系統的な外国語教育のあり方についての研究と実践の継続 外国語及び外国語活動の指導について外国語支援員やA L Tと教材研究（月1回） 中高英語教諭の授業研究会（11／16、12／22、2／14） 小学校外国語活動・外国語科授業づくり研修会（12／21、3／7）				

No.	評 価 対 象 項 目	評 点	課 題 等
	主な取組内容		
4	2 ユネスコスクールとして、E S D（持続発展可能教育）の推進 ①各学校において地域の特色を生かした題材を用い、「調べる」「考える」「まとめる」「再構成する」「表現する」「発信する」学習を積み重ねながら展開した。中学校では、高等学校の総合的な探究の時間の学習につなげるための探究を取り入れた活動を展開した。市内外の学校とオンラインでの交流を行ったり、勝山高等学校の生徒に探究活動の中間発表を見て助言してもらったりするなど表現や発信の方法を工夫した。 ②学期に1回、E S D担当者連絡協議会を開催した。第3回は、各校の取組みの共有や次年度の展開を考えるための講演視聴など次のステージへ向けたきっかけになる交流の場として実施した。 ③北陸ユネスコスクール交流会（12／3）で勝山市の取組みについて発表し、その様子が北陸E S D推進コンソーシアムのeラーニング教材としてY o u t u b eに掲載された。 3 健全な人間性、人の痛みを理解し人を思いやる心情の涵養 ①基本的な生活習慣確立に向けて学校だより、ほけんだより、学年学級だより、保護者会等を通じた家庭、地域への啓蒙活動を継続的に実施した。 ②学校評価アンケート 「明るく元気にあいさつしている」→小5：1. 39ポイント(前年度1. 03ポイント) 中2：1. 23ポイント(前年度1. 46ポイント) 小学校の結果が上昇し、小中ともに明るい挨拶に心がけていることが伺える。 ③道徳授業の公開（授業参観日等）といじめや人権問題を扱った授業、いじめアンケートや教育相談を定期的の実施し、スクールカウンセラーを活用した。 「今年度、学校では、いじめを見たり聞いたりしていない」 →小5：1. 31ポイント（前年度1. 53ポイント） 中2：1. 05ポイント（前年度1. 59ポイント） ポイントが低下していることを踏まえ、今後はさらに積極的な認知を行い、未然防止への取組みについて家庭と共有していく必要がある。	4	

No.	評 価 対 象 項 目	評 点	課 題 等
	主な取組内容		
4	④後期学校訪問時に道徳の授業を公開した。 （成器南小、村岡小、北郷小、勝山南部中、勝山北部中） ⑤ポジティブ教育の推進 学級活動等においてポジティブ教育を実践した。 （成器南小、野向小、荒土小、鹿谷小、北郷小、勝山南部中、勝山中部中） ポジティブ授業の公開（11／1勝山南部中） 県教育総合研究所の担当者を交えての担当者連絡協議会（1／12） 文部科学大臣優秀教職員賞 勝山南部中学校（1／17） 4 体験活動を通したたくましさ、好奇心、チャレンジする心情の醸成 ①中学校における自然体験（勝山北部中9／15）や宿泊体験学習（勝山南部中と勝山中部中10／26・27）を実施した。 5 勝山の歴史・文化・産業の学習を通したふるさとへの誇りと愛着心の醸成 ①全小中学校においてふるさと教育に取り組み、ふるさと魅力発信推進事業でふるさとの魅力をCMで発信したり、福井ふるさと教育フェスタに参加したりした。 平泉寺小学校 ステージ発表 ふるさと福井CMコンテスト 中学校部門 最優秀賞：勝山中部中学校 小学校部門 奨励賞：平泉寺小学校 ふるさとの学び特別賞 優秀賞：平泉寺小学校・村岡小学校 奨励賞：勝山中部中学校 ②2年ぶりに14歳の挑戦を実施し勝山市の企業を中心に職業体験を行い、勝山の産業について触れることができた。 ③地域素材を題材にした教科横断的な学習やESDを推進した。ジオパーク、池ヶ原湿原、白山平泉寺、恐竜、炭焼き、在来生物、野生動物、各地区の文化財、特産物などを題材とした。 ④5，6年生を対象に3年ぶりにかつやまこども恐竜LABOを開催した。全7回	4	

No.	評 価 対 象 項 目	評 点	課 題 等
	主な取組内容		
4	6 調和のとれた体位・体力の向上と、心と体の健康増進 ①トップアスリート派遣による体育授業を行った。 短距離：11／2 荒土小、なわとび：11／14 成器南小、1／31 村岡小 ②年間を通じて、業間体育や体育的行事や部活動において、各校の特色や地域の特性を生かした体力向上への取組みを実施した。 ③小学校連合体育大会を3年ぶりに開催した。 ④栄養教諭等が給食巡回時や学級活動において担任と共に食育を推進し、給食で郷土料理や伝統料理、地場産物を活用した献立や行事にあわせた献立を実施した。 ⑤中学3年生を対象に福井勝山総合病院産婦人科医による「性に関する講演会」を実施した。 ⑥健康教育に関する組織的実践、特色ある実践が評価され、北郷小学校が学校保健表彰（県教育委員会表彰）を受けた。	4	
	7 デジタル・シティズンシップ教育の推進 ①鹿谷小学校と福井県教育総合研究所の共同研究として、この1年間デジタル・シティズンシップ教育の学習に定期的な取組みを実施した。 ②若手教員の自主的ICT学習会の1つのテーマとして、タブレットを上手に活用していく方法を児童生徒に考えさせるデジタル・シティズンシップ教育の研修も取り入れ、今後の実践について意見交流した。		
	8 「福井型18年教育」に基づく保・幼・小・中・高の交流・連携・接続の推進と、より効果的な教育の実現及び不登校の未然防止 ①保育園・認定こども園・幼稚園と小学校のよりスムーズな移行を目的とする、幼児と児童・生徒及び教員の交流活動や交流学习を実施した。 スタートカリキュラム研修会(12／26)、幼小接続協議会(1／27) 各小学校における後期学校訪問日の授業公開 ②小・中・高等学校が連携した各種連絡会や授業研究交流会の推進 各小・中学校における後期学校訪問日における授業公開 勝山高等学校における授業公開週間(11／14～11／18)		

No.	評 価 対 象 項 目	評 点	課 題 等
	主な取組内容		
4	③子どもたちと活動する時間の確保を目的とした学校業務の見直しと改善策の実践 3 中学校が連携し、中間期末考査を同じ日にすることで問題作成を当番制にして業務削減でき、児童生徒との時間ができた。 (3, 健全な人間性、人の痛みを理解し人を思いやる心情の涵養 ③道徳授業、⑤ポジティブ教育の取組 参照) ④教員の各種研修会 (人権教育研修会、不登校対策研修会、教育相談担当者会、カウンセリング研修会等) への参加の推進 いじめ問題対策連絡協議会 (4 / 28、7 / 1、12 / 2) 9 児童生徒が誇りに思う開かれた特色ある学校づくりの推進 ①全幼小中学校で家庭・地域・学校協議会を設置し、学期に1回実施した。 ②学校教育の自己点検・自己評価及び学校評価書の作成。小中学校ごとに2学期末に行い、3学期に分析、次年度の計画に活かす。 ③防災避難訓練の実施 (成器南幼11 / 7・2 / 17、野向小11 / 11) 大雨洪水災害避難訓練の実施 (成器南小11 / 24、勝山北部中11 / 15) 不審者対応避難訓練の実施 (平泉寺小11 / 9、成器西小10 / 16、村岡小11 / 22、荒土小11 / 1、勝山南部中11 / 10) 10 教職員の働き方改革の推進 ①教職員の勤務状況把握・実態分析と働き方に対する意識改革の推進 全教職員が、毎日、各自で勤務時間を入力し、毎月、学校毎にまとめて市教委に報告することにより意識を高めた。校長会や教頭会で出退勤調査結果を示すとともに分析結果を報告し、各校で伝え働き方改革に対する意識が高まるように努めた結果、7月以降は時間外在校等時間が80時間以上の教職員は0人だった。 ②教職員業務の適正化・効率化 提出文書を3種類以上削減したことにより、業務を効率化することができた。職員朝礼や終礼を削減し、朝の慌たしさを削減できた。給食の支払い等の業務を削減した。(中学校の支払い業者一本化) 校務支援システムC4thの導入により、学籍や成績、健康診断の記録等の児童生徒の情報を一括で管理でき、効率よく書類を作成できた。	4	

No.	評 価 対 象 項 目	評 点	課 題 等
	主な取組内容		
4	③子どもたちと活動する時間の確保を目的とした学校業務の見直しと改善策の実践 3 中学校が連携し、中間期末考査を同じ日にすることで問題作成を当番制にして業務削減でき、児童生徒との時間ができた。 1 1 新型コロナウイルス感染症対策 ①文部科学省「卒業式におけるマスクの取扱いに関する基本的な考え方について（通知）」を受け、基本的な感染症対策を講じた上で、「児童及び教職員はマスクをしなくてよい。」「保護者の人数制限はしない。」ことを基本に、各学校の実情に合わせ、卒業式を実施した。	4	

【参考】

1 教育委員会の構成（令和5年3月31日現在）

職 名	氏 名	教育委員任期
教育長	油谷 泉	令和 5 年 3 月 2 6 日から令和8年 3 月 2 5 日（2期目/着任日：令和4年4月1日）
教育長職務代理者	島田 さよ子	令和 4 年 6 月 2 0 日から令和8年 6 月 1 9 日（3期目）
委員	大久保 千恵	平成31年 4 月 1 日から令和5年 3 月 3 1 日（2期目）
委員	田中 修二	令和 元 年 1 2 月 2 4 日から令和5年 1 2 月 2 3 日（1期目）
委員	齊藤 雅昭	令和 3 年 3 月 2 6 日から令和7年 3 月 2 5 日（1期目）

2 教育委員会の開催回数、内容

（1）開催回数 12回（定例12回）

（2）内 容 次のとおり

○ 令和4年4月定例教育委員会 令和4年4月14日（木）

議案第1号 令和4年度勝山市育英資金の貸与者について

議案第2号 勝山市立幼稚園のあり方検討委員会設置規則の一部改正について

- ・令和4年度 教育委員会事務局の重要課題と取組方針について
- ・令和4年度 教育委員会事務局の予算について

○ 令和4年5月定例教育委員会 令和4年5月16日（月）

議案第3号 令和4年度勝山市育英資金の貸与者について（追加）

議案第4号 勝山市社会教育委員の委嘱について

- ・令和3年度 勝山市教育委員会の点検・評価について
- ・新型コロナウイルス感染症対策にかかる高校生・大学生等に対する勝山市育英資金奨学金の特別貸与に関する規則の一部改正について

- 令和4年6月定例会教育委員会 令和4年6月16日（木）
 - ・勝山市立中学校再編準備委員会等の提示資料と議事録について
 - ・令和4年度 勝山市教育委員会の点検・評価について
 - ・嶺南嶺北体験・探究活動支援事業補助金交付要綱の制定について
 - ・福井県公立小中学校教頭研修大会奥越大会補助金交付要綱の制定について

- 令和4年7月定例会教育委員会 令和4年7月13日（水）
 - ・学生応援臨時特別給付金給付事業実施要綱の一部改正について
 - ・幼稚園のあり方検討委員会について

- 令和4年8月定例会教育委員会 令和4年8月23日（火）
 - 議案第5号 勝山市教育委員会表彰規則の廃止について
 - 議案第6号 勝山市教育委員会表彰審査会の組織及び運営に関する規則の廃止について
 - 議案第7号 勝山市教育委員会表彰条例施行規則の制定について
 - 議案第8号 勝山市就学支援委員会の組織及び運営に関する規則の廃止について
 - 議案第9号 勝山市立幼稚園のあり方検討委員会設置規則の廃止について
 - 議案第10号 勝山市青少年問題協議会規則の廃止について
 - ・勝山市教育委員会表彰条例の制定について（附属機関の設置に関する条例廃止に伴う）
 - ・勝山市就学支援委員会条例の制定について（附属機関の設置に関する条例廃止に伴う）
 - ・損害賠償の額を定めることについて
 - ・勝山市教育委員会表彰審査会委員の委嘱について
 - ・教育委員会の点検・評価報告書（令和3年度）の提出について
 - ・豪雨災害への対応について
 - ・成器南幼稚園父母の会からの要望書について

- 令和４年９月定例教育委員会 令和４年９月２１日（水）
議案第１１号 勝山市教育委員会表彰被表彰者の決定について
 - ・ 附属機関の設置に関する条例廃止の延期について
 - ・ 令和４年度学校視察の日程について
 - ・ 令和４年度後期指導主事学校訪問の日程について
 - ・ 令和４年度全国学力調査における勝山市の結果について
 - ・ 令和４年度通学路安全点検について

- 令和４年１０月定例教育委員会 令和４年１０月１８日（火）
 - ・ 令和４年度全国学力調査における勝山市の結果について
 - ・ 学校視察について

- 令和４年１１月定例教育委員会 令和４年１１月１６日（水）
 - ・ 勝山市就学支援委員会条例の制定について
 - ・ 令和４年度教育委員会の点検・評価（中間）について

- 令和４年１２月定例教育委員会 令和４年１２月２１日（水）
 - ・ 議案第１２号 勝山市教育委員会が設置する指定管理者選定審査会の組織及び運営に関する規則の廃止について
 - ・ 議案第１３号 勝山市教育委員会が設置するプロポーザル審査会の組織及び運営に関する規則の廃止について・勝山市立中学校再編計画（案）について
 - ・ 令和５年度からの小中学校水泳授業について

- 令和５年１月定例教育委員会 令和５年１月１９日（木）
 - ・ 令和４年度卒業証書授与式のご臨席並びに祝辞・告辞者について
 - ・ 令和５年度入学式について

- 令和５年２月定例教育委員会 令和５年２月１６日（木）
 - ・ 勝山市立中学校建設基本設計等業務プロポーザル審査会条例の制定について

・ こども課発足に伴う条例等の状況について

○ 令和５年３月定例教育委員会 令和５年３月２８日（火）

- 議案第１４号 勝山市立中学校建設基本計画の策定について
- 議案第１５号 学校運営協議会規則の制定について
- 議案第１６号 勝山市教育委員会事務局組織規則の一部改正について
- 議案第１７号 勝山市教育委員会所管職員の職名に関する規則の一部改正について
- 議案第１８号 勝山市教育委員会公印規則の一部改正について
- 議案第１９号 勝山市教育委員会教育長に対する事務委任規則の一部改正について
- 議案第２０号 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例施行規則の制定について
- 議案第２１号 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例施行規則の制定について
- 議案第２２号 勝山市立児童センターの設置及び管理に関する条例施行規則の制定について
- 議案第２３号 保育の必要性の認定に関する条例施行規則の制定について
- 議案第２４号 子ども医療費の助成に関する条例施行規則の制定について
- 議案第２５号 児童手当事務処理規則の制定について
- 議案第２６号 子どものための教育・保育に係る利用者負担額に関する条例施行規則の制定について
- 議案第２７号 放課後子どもプラン推進事業に関する規則の制定について
- 議案第２８号 勝山市立保育園の設置及び管理に関する条例施行規則の制定について
- 議案第２９号 子ども・子育て支援審議会の組織及び運営に関する規則の制定について
- 議案第３０号 特定教育・保育施設の設置者及び特定地域型保育事業者の業務管理体制の整備の届出に関する要綱の制定について
- 議案第３１号 幼児教育・保育支援事業実施要綱の制定について
- 議案第３２号 医療的ケア児保育支援事業実施要綱の制定について
- 議案第３３号 子育て利用者支援事業実施要綱の制定について
- 議案第３４号 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業者等に係る検査等に関する要綱の制定について
- 議案第３５号 「ふれあいの里・かつやまっ子」すくすく育成奨励金交付要綱の制定について
- 議案第３６号 子育て短期支援事業実施要綱の制定について
- 議案第３７号 病児保育及び病後児保育実施要綱の制定について
- 議案第３８号 特別保育事業実施要綱の制定について

- 議案第 3 9 号 私立保育園等運営費等補助金交付要綱の制定について
議案第 4 0 号 子育て生活応援隊事業実施要綱の制定について
議案第 4 1 号 在宅育児応援手当支給事業実施要綱の制定について
議案第 4 2 号 休日保育事業実施要綱の制定について
議案第 4 3 号 児童インフルエンザ予防接種費補助金交付要綱の制定について
議案第 4 4 号 特定教育・保育施設における副食費の徴収に関する事務取扱要綱の制定について
議案第 4 5 号 延長保育事業実施要綱の制定について
議案第 4 6 号 一時預かり事業実施要綱の制定について
議案第 4 7 号 家庭的保育事業等の設置認可等に関する要綱の制定について
議案第 4 8 号 要保護児童対策地域協議会・児童虐待防止ネットワーク会議開催要綱の制定について
議案第 4 9 号 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業者並びに特定子ども・子育て支援施設等の確認に関する要綱の制定について
議案第 5 0 号 子どものための教育・保育給付及び子育てのための施設等利用給付に係る支給認定等事務要綱の制定について
議案第 5 1 号 子育てのための施設等利用給付に関する要綱の制定について
議案第 5 2 号 勝山市立児童センター運営懇談会開催要綱の制定について
議案第 5 3 号 勝山市立平泉寺保育園運営規程の制定について
議案第 5 4 号 勝山市立野向保育園運営規程の制定について
議案第 5 5 号 勝山市教育委員会事務局処務規程の一部改正について
議案第 5 6 号 課長等の任免について
議案第 5 7 号 結婚相談員設置要綱の制定について

3 その他

- ・勝山市教育委員会表彰式

実 施 日 令和 4 年 1 1 月 3 日（木・祝） 勝山市教育会館

概 要 受賞者 2 8 名、1 団体